

タグラグビー

タグラグビーは、ラグビーと基本的なルールは同じだが、ボールを取り合うかわりに、すべてのプレイヤーが腰の左右にタグを付ける。そのタグを取り合い、攻守交代をし、トライを目指していく競技である。

ラグビーで見られるタックルやスクラムは存在せず、比較的安全性の高いスポーツである。

ラグビーは興味あるけど、ぶつかり合うのは怖いという方は、まずはタグラグビーから始めてみてはどうですか。

活動のねらい・期待される効果

- ・仲間と楽しく親睦をはかりながら協調性をはぐくむことができる。
- ・遊び方や作戦を工夫することで、想像力を養うことができる。・運動嫌いを克服できる。

| | | | |
|----------|--|---------|--------|
| 一斉実施可能人数 | 40名 | 活動季節・条件 | 通年 |
| 所要時間 | 1～3時間 | 実施場所 | 体育館、講堂 |
| 主な対象 | 小学生～ | | |
| 指導について | 初めてタグラグビーを行う方には、基本的なルールや留意事項の説明を行います。その後は、自主活動で実施していただきます。 | | |

活動の概略

- ・試合をする前に、全体で準備運動を行い、腰の左右にタグを付けます。
- ・公式戦は、1チーム選手4～5名でおこなわれます。1コートで実施する場合、3チームを編成することができれば、競技をするチーム2、審判をするチーム1チームで試合を行うことができます。(団体の実情に合わせて柔軟に対応して下さい。)
- ・

準備物

交流の家が貸し出しできる用具・材料

タグ、ボール、ビブス、笛、携帯用救急靴

利用者または団体に準備する用具・材料

汗をかくことを想定して、動きやすく活動中・休憩中の体温調節のできる服装をして下さい。

当日の動き

- (1) 事前打合せ
- (2) 用具受け取り
- (3) 活動
 - ①集合
 - ②会場設営 (事前の設営も検討して下さい)
 - ③用具の説明
 - ④ルールの説明
 - ⑤競技方法の説明
 - ⑥競技
 - ⑦振り返り、活動終了
- (4) 用具返却

安全対策・環境への留意点

- ・事前にストレッチや体操などしておく。